宮古島市議会議員候補

下地 あかね

三期目 重点政策

島に生きる明日をつなぐ

この島を、未来へ

子育て教育

みんなにひらかれた保育体制へ

子ども誰でも通園制度、一時預かり制度拡充や保育コンシェルジュによる利用支援の推進で、潜在的待機児童の解消を図ります。

教育環境をもっと充実！

老朽化した校舎や遊具の改修を進め、子どもたちが安心して学べる環境を整えます。

地域の学びと育ちの環境の確保

地域の小さな学校を特色ある「特認校」として支援し、子どもたちに多様な学びの場を広げます。

医療福祉

離島の医療確保

島内で可能な医療体制の拡充を県に求めます。島外での治療への支援をきめ細かく行えるよう制度の整備に取り組みます。

共生社会のまちづくり

道路や公共施設のバリアフリー化を進め、防災や観光の観点からも「すべての人が使えるまちづくり」を推進します。

医療的ケア児 学びと育ちの環境

就学機会を確保し、地域の学校で学べるよう医療・福祉・教育の連携を支えるコーディネーター体制の整備につとめます。

市民生活

安心して暮らせる住まいづくり

公営住宅の建替えや修繕、空き家の活用、賃貸借り上げから自社寮への転換を促す協定を推進し、住宅確保に務めます。

地域交通の拡充・サービス向上

地域路線バスの本数や路線を見直し、時刻表や案内板を整備、誰もが安心して利用できる公共交通を目指します。

身近で信頼できる行政へ

地域に合った公共施設や行政サービスの拡充を求めます。子どもの遊び場整備、防災ラジオで地域の暮らしを支えます。

農畜水産業

生産力強化を支援

農畜水産業の生産力を強化する設備投資への支援制度を後押しします。燃料費高騰に対応する支援を求めていきます。

担い手の育成と継承

新規就農者を支援し、若手の育成に力を入れます。地域に根ざす伝統漁法の継承を進め、未来へ繋がる人材を育てます。

六次化と地産地消の推進

小規模加工業や地場産業を支援、地産地消や有機農法の作物を地域需要へつなぎ、販路を広げるコーディネート事業の強化を求めます。

観光文化財

暮らしと調和する観光へ

国定公園化を推進し、質の高い観光地を目指します。観光客受け入れ環境の整備、当事者の調整の機会創出につとめ、地域が主体の観光を基本に、持続可能な観光をめざします。

文化財・歴史資源の継承と活用

博物館の充実や宮古馬の保全と観光への活用、史跡や上布の保存・継承を進め、地域の文化と歴史を大切に守ります。

環境

命の水を未来へつなぐ

残留農薬や PFAS の定期調査を継続し、高度浄水施設整備までの暫定的な健康配慮策の検討を要望し、農薬に頼りすぎない農業の支援など、多角的な対策で安心できる水環境を目指します。

島の環境と景観を保全

防災、環境保全の観点から、海岸線や緑地について、「緑の防波堤」「里地里山保全協定」など計画的な保全を求めます。

平和

国民保護計画の検証

法令に復旧・復興の示されないないままの避難計画については反対し、避難計画につき慎重な検証をもとめます。

宮古・下地島空港は民間利用に限定

国際人道法「軍民分離の原則」にもとづき、民間空港の軍事利用（デュアルユース）について、島に生きる権利を原則に、国に検証を要請します。屋良覚書のある下地島空港、宮古空港においても民間利用に限定するよう求めます。